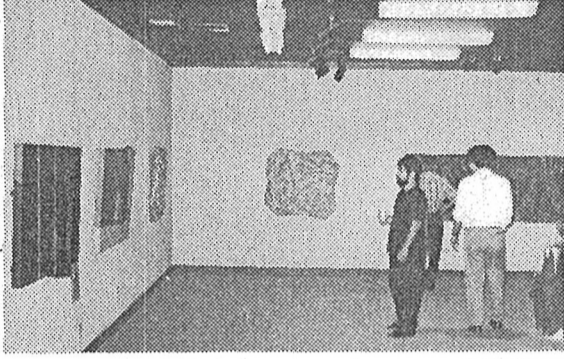


# 和紙、麻布など素材に

方の会展 能勢さんらの作品展示



第二回「方の会」展が六日から那覇市内の県民アートギャラリーで開かれ、メンバー四人が作品十五点を展示している。写真。

「方の会」は一九七八年に結成されたグループで、メンバーは永津徳三・高木栄一(和歌山県在)、佐野順(愛知県在)の三人。いずれも愛知県立芸大の出身。三年前から、作品発表を年ごとに移動。沖縄、名古屋、大阪とそれぞれの住む地域で行っている。沖縄では二度目だが、各地で計

十回作品を発表している。今回、ゲスト・メンバーとして地元在の能勢裕子を迎えた。作品は厚紙、木、和紙、琉球松、麻布など、それぞれが素材の持つ質感を生かしながら各自のテーマを追求。「グループ」として各自の多様性を収束せず、『共通』と『差異』をそのまま受け止め自分の位置を確認していく姿勢が維持できるよう努めてきた」とのメッセージを寄せている。十一日まで。